



連携室だより

● ● ● 目 次 ● ● ●

P1 目次
 P2 呼吸療法士会のご紹介
 P3 認定看護師のご紹介
 P4-6 平成26年度に開催した研修会、
 検討会をご紹介します
 P6 新任医師のご紹介
 退職医師のお知らせ

■理 念

赤十字の基本理念に基づき、個人の尊厳および権利を尊重し、質の高い医療を提供します

■基本方針

1. 患者さまの人権と意思を尊重した病院環境をつくります
2. 急性期医療を中心にして診療を進めます
3. 救急医療の充実に努めます
4. 地域の医療機関等との連携を推進します
5. 国内外の災害時の医療救護活動に貢献します
6. 職員の教育、研修を充実させます
7. 健全経営に留意して、その結果を社会に還元します

■私たちは患者さまの権利を尊重します

1. 適切な医療を受ける権利
2. 医療に関して知る権利
3. 医療行為を自分で選ぶ権利
4. プライバシーを保証される権利
5. 人権を尊重される権利
6. セカンドオピニオンを受ける権利

おかげさまで
創立100周年



呼吸療法士会のご紹介

当院の呼吸療法士会は、麻酔科医師、集中ケア認定看護師、呼吸療法認定士の資格を有する看護師・臨床工学技士で構成され、呼吸療法における専門知識と技術・看護の質・危機管理意識の向上を目的として、平成17年度より活動を開始しました。

呼吸療法士会では、呼吸療法に関する知識を深めるべく毎月研修会を開催しております。研修内容は解剖・生理学などの基礎的な内容から呼吸ケアや酸素療法、人工呼吸器などについての専門分野まで多岐にわたり、呼吸療法に携わることが少ない人にも興味を持っていただき、研修後には業務にすぐに役立つことが出来るよう毎年研修内容を考えております。また座学の研修会以外にも非浸襲の人工呼吸器体験セミナーや肺理学療法の実習なども実施しております。連携先の病院様からのご参加をお待ちしております。

また、平成22年から一般病棟での呼吸器装着患者様の呼吸ケアラウンド・カンファレンスを実施し、呼吸器関連肺炎の予防を含め、より早く呼吸器からの離脱が出来るよう介入させていただいております。最近では、呼吸器装着中でも筋力低下の予防、ベッドからの早期離床を目標に、理学療法士と協働してリハビリを行なっております。全ての治療において、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士が協力し一日も早い人工呼吸器からの離脱を目指しチーム医療を実践しております。しかし、呼吸器管理が長期化し離脱困難な症例も多く、連携先の病院様に呼吸管理の継続をお願いすることも多々あります。今後は呼吸療法士会で作成した呼吸ケアラウンド診療計画書の提供も考えており、治療・ケアの継続をお願いすることもあると思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。患者様の症状に合わせた呼吸ケアを実践してまいりますので、連携先の病院様には今後ともご指導いただくと幸いです。

最後に、呼吸療法に関して疑問に思っていること、不安なことがあれば何でもご相談ください。ご協力できることがあれば全力で対応いたします。

旭川赤十字病院 呼吸療法士会を今後ともよろしくお願いいたします。



旭川赤十字病院 認定看護師のご紹介

がん看護専門看護師

外来化学療法室 がん看護専門看護師 岸本 有加里

がん看護専門看護師は、2015年1月現在、全国で581名、うち道内に27名が登録されています。専門看護師は、大学院の修士課程修了後、看護協会における書類審査と筆記試験に合格後、認定され、私は12月に資格を取得致しました。

その主な役割は、個人、家族及び集団に対する専門看護分野における卓越した看護の「実践」、看護職者を含むケア提供者に対する「相談」、必要なケアが円滑に行われるために保健医療福祉に携わる人々との「調整」、倫理的問題や葛藤の解決を図る「倫理調整」、看護職者のケア向上のための「教育」、専門知識及び技術の向上並びに開発をはかるために実践の場における「研究」です。これらの機能を総合的に果たすことががん専門看護師に期待されています。

当院でのがん看護専門看護師の具体的な活動内容の一部をお示しします。

①がん看護実践

診断時や治療選択などの場に関わり、意志決定支援や不安軽減に努め、安心して治療を受けることができるよう支援させていただいています。

②コンサルテーション

医療チームメンバーと相談しやすい関係作りを図り、協働解決者としてがん看護に関しての相談を受けます。

③調整

患者さまとご家族の意向を尊重した環境を整備するために、患者さまとご家族に関わる様々な職種と調整を行ってまいります。

④倫理調整

患者さまとご家族中心にケアが行われるように患者さまやご家族の意向を確認し、医師との橋渡し役を行ったり、看護スタッフの葛藤を解決できるよう調整を行ってまいります。

⑤教育

実践を通して役割モデルを提示することで教育的な役割を果たすことや学習会の実施を行ってまいります。

⑥院外活動・学会発表

北海道専門看護師の会に所属しております。日本臨床腫瘍学会で看護ワークショップの指定演者として発表を予定しています。

以上、まだまだ微力ではありますが、がん看護専門看護師の活動内容を一部ご紹介させていただきました。当院には緩和ケア認定看護師やがん化学療法認定看護師がおり、協働しながら、がん看護の質向上を目指しております。皆様の施設でがん看護についてお困りのことや院内研修の講師派遣等のご希望がございましたら、地域医療連携室を通じてお気軽にご連絡下さい。

	氏名(資格取得年)	分野	コンサルテーション可能な項目
	岸本有加里 (2014年取得)	がん看護	①治療方針や療養の場の選択における意思決定支援 ②患者様・ご家族とのコミュニケーションについて ③症状マネジメントについて

平成26年度に開催した研修会、検討会をご紹介します

●医療連携の集い（日本医師会生涯教育講座・日本歯科医師会生涯研修事業）

共催 旭川市医師会・旭川歯科医師会・旭川赤十字病院

後援 北海道看護協会 上川南支部

当院の診療情報などを地域の医療機関の皆様へご紹介しております。終了後は、情報交換会を開催しております。

第16回（平成27年2月12日 木曜日 旭川グランドホテル）

- | | | | |
|-----|--|-----------|-------|
| 演題1 | 当科で行っている尿路結石手術 | 第二泌尿器科部長 | 堀田 裕 |
| 演題2 | 旭川赤十字病院における感染対策の紹介
ーアウトブレイクを対策強化につなげるためにー | 感染管理室看護師長 | 市川ゆかり |
| 演題3 | 二次性頭痛ー注意すべき危険な頭痛ー | 神経内科副部長 | 黒島 研美 |
| 演題4 | 経外耳道の内視鏡下耳科手術ー新しい鼓室形成術ー | 第一耳鼻咽喉科部長 | 藤田 豪紀 |



医療連携の集い（講演会）



医療連携の集い（情報交換会）

●症例検討会（日本医師会生涯教育講座・日本歯科医師会生涯研修事業）

共催 旭川市医師会・旭川歯科医師会・旭川赤十字病院

地域の医療機関と当院とで、連携し診療にあたった症例についての検討会を開催しております。
なお、症例検討会では、発表を行っていただける先生を募集しております。地域医療連携室へお問い合わせ下さい。

第10回（平成26年10月8日 水曜日 当院）

- | | | | |
|-----|---------------------------------|--------------|-------|
| 演題1 | 内視鏡下手術にて治療した先天性中耳真珠腫の一例 | いまだ耳鼻咽喉科 院長 | 今田 正信 |
| | | 当院 第一耳鼻咽喉科部長 | 藤田 豪紀 |
| 演題2 | 三叉神経痛と鑑別を要した側頭動脈炎の一例ー頭痛の鑑別も含めてー | 岩田病院 院長 | 岩田 豊仁 |
| | | 当院 神経内科部長 | 浦 茂久 |

第11回（平成27年1月14日 水曜日 当院）

演題1 旭川三愛病院との連携

旭川三愛病院 医師 西川 智哉
当院 消化器内科医師 河端 秀賢

演題2 当初、手背蜂窩織炎を疑った幼児慢性骨髄性白血病の一例

ながやまキッズファミリークリニック 院長 松本 直也
当院 第三小児科部長 吉田 真



症例検討会（第10回）



症例検討会（第11回）

●医療機関職員研修会

後援 旭川市医師会、旭川歯科医師会、北海道看護協会 上川南支部

医療法施行規則（平成19年厚生労働省令第39号）に基づき地域の無床診療所などの職員を対象とした研修会を、当院の職員が講師となり、医療安全、院内感染をテーマに開催しております。

第13回（平成26年7月5日 土曜日 当院）

演題1 コミュニケーション障害のある患者さんとの接し方について

リハビリテーション科 言語聴覚療法係長 難波 志奈

演題2 誤嚥性肺炎の予防と看護

HCU・救急外来看護係長 集中ケア認定看護師 大塚 操

第14回（平成26年10月4日 土曜日 当院）

演題1 がん疼痛マネジメントと終末期ケア～医療安全の視点から

緩和ケア専従看護係長 緩和ケア認定看護師 蟹谷 和子

演題2 感染症診療の基本的考え方と抗菌薬適用使用

第二泌尿器科部長 感染症科部副部長・感染管理室長 堀田 裕



医療機関職員研修会（第13回）



医療機関職員研修会（第14回）

●市民公開講座

地域住民の皆さまの健康増進を図ることを目的として開催しております。

第11回（平成26年8月30日 土曜日 当院）

後援 旭川市、旭川市医師会、旭川歯科医師会、旭川薬剤師会、
北海道看護協会上川南支部、旭川社会福祉協議会

テーマ 「がん」のお話

演題1 当科における舌癌の治療について

歯科口腔外科部長 嶋津 真史

演題2 腹腔鏡下大腸癌手術～安全で低侵襲な治療を目指して～

第一外科副部長 佐々木剛志

演題3 大腸癌のお話

第二消化器内科部長 藤井 常志

第12回（平成26年11月29日 土曜日 当院）

後援 旭川市、旭川市医師会、旭川薬剤師会、北海道看護協会上川南支部、旭川社会福祉協議会

テーマ 「アレルギー」のお話

演題1 耳鼻咽喉科領域のアレルギー
～鼻アレルギーを中心に～

第二耳鼻咽喉科部長 長峯 正泰

演題2 小児食物アレルギーについて

第二小児科部長 森田 啓介

演題3 食物アレルギー食の実際

栄養課管理栄養士 神田 暢子

演題4 アトピー性皮膚炎ここ20年の情勢

皮膚科部長 木ノ内基史



市民公開講座（第11回）



市民公開講座（第12回）

新任医師の ご紹介



ミヤカフ ヒロエ
宮川 博栄

○診療科 産婦人科

○取得指導医・専門医等

日本産科婦人科学会産婦人科専門医日本臨床細胞学会細胞
診専門医日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会
臨床遺伝専門医日本不妊カウンセリング学会不妊カウンセ
ラー生殖医療に関する遺伝カウンセリング受入れ可能な臨
床遺伝専門医

○卒業年度 2001年度

○地域医療機関の先生方へ一言！

女性特有の疾患、症状など、気軽に御相談ください。

退職医師のお知らせ

氏名	診療科	
山本 慶輝	形成外科	平成26年12月31日付



発行／旭川赤十字病院
地域医療連携室

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

TEL:0166-22-8111(代表)

FAX:0166-22-8287(直通)

E-mail:renkei@asahikawa.jrc.or.jp